

第3期（令和3年度～令和5年度）第8回日進市地域包括ケア検討会議 議事録

日 時 令和6年3月18日（月） 午後2時から3時40分まで  
 場 所 日進市役所 第2会議室  
 出 席 者 【オンライン出席】  
 石田 路子（会長）、大島 亮（副会長）、田村 一央、富岡 亜希子、  
 中西 明日香、齋藤 寛子  
 【会場出席】  
 長谷川 清、竹内 安子、神野 建三、徳留 裕子、村井 良則、  
 住田 敦子、福田 有輝  
 欠 席 者 板垣 恵美子、牧 智彦、山田 幹雄、澁谷 いづみ  
 事 務 局 健康福祉部部長 川本、健康福祉部次長（兼地域福祉課長） 祖父江  
 地域福祉課 課長補佐 野村  
 地域福祉課 地域支援係 係長 櫻木、主査 小倉、主任 渥美  
 地域福祉課 福祉政策係 係長 新海、主事 中村  
 説明のために出席した者 保険年金課 総括保健師 藤田  
 傍聴の可否 可  
 傍聴の有無 有（1名）  
 次 第 1 開会  
 2 あいさつ  
 3 議題  
 （1）令和6年度市町村保険者機能強化推進交付金及び市町村介護保  
 険保険者努力支援交付金の評価結果について  
 （2）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について  
 （3）第9期にっしん高齢者ゆめプランについて  
 4 閉 会  
 配 布 資 料 次第  
 委員名簿  
 資料1 市町村保険者機能強化推進交付金及び市町村介護保険保険者  
 努力支援交付金の評価結果について  
 資料1（別添）令和6年度保険者機能強化推進交付金及び介護保険保  
 険者努力支援交付金に係る評価指標（市町村分）  
 資料2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について  
 資料2（別添）令和5年度高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施  
 関連事業まとめ  
 資料3 第9期にっしん高齢者ゆめプラン（案）  
 資料4 パブリックコメント実施結果について

発 言 者	内 容
	1 開会

発 言 者	内 容
	2 あいさつ
会 長	(石田会長あいさつ)
事 務 局	(資料確認)
	<p>本日1名の方が、傍聴を希望しておられます。日進市市民参加及び市民自治活動条例施行規則第16条の規定に基づき、会議を公開とするのか非公開とするのかを決定します。</p> <p>本日の議題は次第のとおりです。審議の段階で個人のプライバシー等明らかに公開するのに適当でない事項の審議はありません。</p> <p>会議の公開についてご意見がなければ、第10条及び第11条の規定に基づき入室を決定したいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委 員	(異議なし)
	(傍聴者入室)
会 長	<p>議題(1)「令和6年度市町村保険者機能強化推進交付金及び市町村介護保険保険者努力支援交付金の評価結果について」事務局から説明をお願いします。</p>
	(資料1、資料1(別添)に基づき説明)
会 長	事務局からの説明について、ご質問やご意見、ご要望などはございますか。
委 員	資料1(別添)について、入退院支援の実施状況や在宅ターミナルケアを受けた患者割合等の各市町村の個別の順位は公表されているのでしょうか。
事 務 局	県から示されているのは、本市が算定者数割合の①～④のどの割合に当たるかというもののみで、具体的な数値は示されていません。
委 員	評価結果について、県内5位までは把握していますが、県内6位の市町村を調べたところ確認できませんでした。事務局で把握していますか。
事 務 局	昨年1位であった豊明市です。
委 員	<p>認知症サポーターステップアップ講座修了者について、多く養成されていますが、どのような活躍の場があるのですか。また、今後の展開はどのように考えていますか。</p> <p>ACPの取組について、市内の在宅医でACPに前向きに取り組んでおられる医師はどれくらいいるのでしょうか。また、市としてACPの普及啓発について、どのように考えているか教えていただきたいです。</p>
事 務 局	認知症サポーターステップアップ講座修了者については、数多く養成しており意識の高い方が多いです。しかしながら、認知症当事者の方とつながり地域で支えるところまでは至っていません。修了者の想いと認知症当事者や家族のニーズを認知症地域支援推進員や第1層生

発 言 者	内 容
	<p>活支援コーディネーターを中心にマッチングさせていきたいと考えていて、来年度の早い時期に修了者に集まっていただく機会を設けることを検討しています。2025年にはチームオレンジを立ち上げることを目標に据えているため、来年度重点を置き取り組んでいく予定です。</p> <p>ACPに関する在宅医の取組みについては、作った資材については好評をいただいておりますが、普及啓発についてはプロジェクトを立ち上げているので、これからさらに進めていくところです。ご発言いただいた医師への普及啓発の視点はプロジェクト内で共有させていただきます。</p>
委 員	<p>ACPのリーフレットができた際、医師会へご説明いただいたので、東名古屋医師会の中では、リーフレットや取組について一定の認知がされていると思います。しかしながら、実際にリーフレットを使って説明しているかどうかは、医師側からのフィードバックがないため分からないのが現状です。医師へより根付かせるため普及啓発については、ぜひ進めていただきたいと思います。</p>
会 長	<p>先ほどの評価順位について、7位は日進市で6位が豊明市とのことでしたが、1位から5位は何市でしょうか。</p>
事 務 局	<p>1位が大府市、2位が東浦町、3位が碧南市、4位が知多市、5位が東海市です。</p>
会 長	<p>続いて議題(2)「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について」事務局から説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>(資料2、資料2(別添)に基づき保険年金課より説明)</p>
委 員	<p>高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の関連事業について、地域のつどいの場への派遣は、より多くのつどいの場へ派遣できる体制は整っているのでしょうか。希望があれば他のサロンへまだ派遣できるのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>ご希望いただければ、まだ派遣は可能かと思っておりますので、ご相談いただければと思います。</p>
委 員	<p>栄養パトロールのように口腔ケアの分野においても、歯科受診をしていない、または歯科検診を受けていないという視点で対象者を絞り込むのは難しいのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>本市の現状として歯科受診率は非常に高いという現状がございますが、口腔だけでは対象者が多すぎることで、また、その方たちに何をどのように伝えて、どのような効果を期待するかというのが明確にならないことから難しいと考えます。</p>
委 員	<p>4月より日進市において、50歳以上の節目検診として、歯科検診や歯周病検診に加えて、オーラルフレイル対策として、嚥下機能や発</p>

発 言 者	内 容
	音の機能強化を行うことになっています。実際のところ、50歳の段階でオーラルフレイルに対しての理解は少ないと思います。まずは啓発活動によって市民の皆さんに知っていただくというのが、予防への最初の行動かと思っています。
委 員	<p>地域包括支援センターと保険年金課とで連携して事業を行うことが増えてきており、専門職も交えて介護状態になる前の方へアプローチできている実感がとてもありますので、今後も連携を続けていきたいと思っています。</p> <p>一方で対象者が非常に多くなっていくため、そういった方への効率的なアプローチを行う方法を検討しなければならないと考えています。</p>
委 員	保険年金課の事業によって、普段、地域包括支援センターで把握できない層の方の把握ができていると感じます。医療や介護で接点を持っていない方の把握は難しいと考えているので、これからも連携を続けたいと思います。ただ、そういった方々の発掘はできても、関わりは必要ないとする本人の意思を尊重すると、定期的な接点を持つのが難しいという点は課題だと思っています。
委 員	令和5年度実績の効果にある、市の事業に参加経験のない者の掘り起こしができたという点については、素晴らしいことだと思います。市と地域包括支援センターとで連携して新たな方にアプローチできましたので、感謝しています。
委 員	プロセス評価として、どれくらいの参加者がいたかは把握されていますか。何回の実施でどれくらいの参加者がいたかは、評価に繋がるとは思いますがいかがですか。
事 務 局	把握しております。今回の資料は抜粋版で、本来であればアウトカム・アウトプット指標が記載されています。この事業の強みはデータで評価する点です。喫緊の課題のために評価をして、効果を出すということに力を入れています。
委 員	<p>薬剤師会においては、市から生活習慣病対策やフレイル対策のCDやDVDをお借りして、各薬局に配付し、待合などでご覧いただく取組を行っています。</p> <p>オーラルケアに関しては、糖尿病の薬を服用されている方はオーラルケアに問題がある方が多いので、糖尿病連携手帳を使って、歯科への受診勧奨を行っています。</p> <p>また、市民向けの取組として、老人クラブに関して薬の講話などを行う取組や健康フェスティバルでの受診勧奨なども行っています。</p>
会 長	続いて議題(3)「第9期にしん高齢者ゆめプランについて」事務局から説明をお願いします。

発 言 者	内 容
事 務 局	(資料3、資料4に基づき説明)
委 員	<p>パブリックコメントの回答案No. 8の住民主体の移動支援について、外出のきっかけになるので、より活発になるように市は支援いただきたいです。特にドライバー不足や事故が起きてしまった際の対応について、行政が地域と一体となって進めていただきたいです。</p> <p>また、認知症の方が地域で増えている実感があります。認知症当事者の方やその家族が安心して暮らせるような地域づくりを進めていただきたいです。</p> <p>また、No. 16にあるように福祉会館をつどいの場として活用できるように検討を進めていただきたいです。</p>
委 員	<p>パブリックコメントについて、こんなにたくさん意見があるのは素晴らしいことだと思います。市の適切な情報提供やアプローチと市民の方の関心の高さのたまものだと思います。</p> <p>P. 100の意思決定支援の推進について、適切な言葉で計画にしっかり記載いただけてうれしく思います。認知症の方の権利擁護の観点においても非常に重要な点なので、3年間の計画期間で推進いただきたいと思います。</p> <p>P. 77の地域共生社会の実現について、高齢者で身寄りのない方はこれから増えていくと思います。家族に頼ることができない高齢者を、医療・介護をしっかりと提供しながら、地域の中でどのように支えていくのかは今後の重要な課題かと思っています。地域共生社会の実現に向けて今後検討いただきたいと思っています。</p>
委 員	<p>区長を1年務めました。行政に頼るだけではなく、これからも地域でできることは地域で行っていきたいと思っています。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは皆様にお諮りしたいと思います。今回示されました第9期につきん高齢者ゆめプランについて、本協議会として、「承認する」としてよろしいでしょうか。</p>
	(異議なし)
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上で、本日の議事は終了となります。</p>
事 務 局	(挨拶)
会 長	<p>以上をもちまして第3期第8回日進市地域包括ケア検討会議を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。</p>
	4 閉会